



# 夢の本棚

発行所：松居直コレクション  
プロジェクト  
代 表：金戸 美紀予  
事務局：石川県小松市  
小馬出町10-3  
空とこども絵本館  
☎ 0761-23-0033  
bookrin@city.komatsu.lg.jp



【活動方針】①絵本の楽しさを伝える〈親子読書の奨励〉②絵本の歴史を学び、進むべき方向を考える〈絵本文化の研究〉  
③市が所有する知的財産として、次世代に正しく伝える〈絵本文化の継承〉

## 声の文化と絵本 ⑦

ベストセラーやロングセラーを支えるもの



### イギリスが生んだ名作



◆百年間選ばれている絵本があることをご存知ですか。

1902年初版の『ピーターラビットのおはなし』です。

ピクトリア調の古い英語など、それを変えない。イギリスの人は「言葉ってものを大切にしているんだなあ」と感じて、ずいっと読み伝えている。◆自分がお父さんやお母さんもお父さんやお母さんもお父さんやお母さん、ひいおじいさんやひいおばあさんも知ってる。◆ご先祖もみんな知ってる本ってわけです。これは、まさに文化です。その国の言葉ってものをほんとは大切にしているってことが分かります。そういうことがあ

### アメリカで生まれた名作



◆アメリカでずいっと読まれている本に『三びきのやぎのらがらどん』があります。

◆ブルーワウンさんが、ノルウェーの昔話を英語にした本なんです。◆ブラウンさんが日本に2度来たことがあって、私が最初に会った時に、「どうしてノルウェーの昔話を日本の子どもが好きなんですかね」とおっしゃったことがあります。いきなりそんなことを言われたもんですから、私も「本がいろいろあります」と答えたんですけど、後でよく考えたら「日

### 日本が生んだ傑作



◆トルストイのロシアの昔話。面白いもんですから、これは絵本になると思っ

たんです。ロシア文学の非常にいい翻訳をされる内田莉紗子さんにお願いしました。おじいさんが明治時代の文豪の内田魯庵先生で、日本にドストエフスキーを初めて紹介された方、そのお孫さんなんです。お父さんは有名な洋画家、内田巖さんです。◆私が一番感心したのは「うんとこしょどっこいしょ」ーこんなの翻訳じゃありません。日

本語の掛け声の一番強いものをパッと当てはめられるという言葉に対する感覚に感心したんです◆子どもは、意味は分かりませんが、2回目ぐらいになりますと、この掛け声に非常に興味を持つんです。3回目ぐらいになりますと、自分でも「うんとこしょどっこいしょ」って言うんです。それが終いになると、幼稚園や保育園の場合は、クラス中で「うんとこしょどっこいしょ」って言うんです。これは、言葉が真実を子どもに伝えていることを意味しているんです◆ですから、これはたいへんな超ベストセラー、ロングセラーです。日本のものが海外で翻訳され、国際的にも『おおきなかぶ』の本では、この本が一番いいという定評があるんです。◆それは、子どもが共感しているからです。事実ではないけども、本当に空想の物語の中に超真実が語られていて、子どもはちゃんと見分け、物語の世界に入っていくんです◆もう一つの物語が成功したのは、佐藤忠良先生の絵です。この絵は今でも、海外で傑作だと言われています。佐藤先生は、日本の最高の彫刻家。パリのロダン美術館で2度展示してらっしゃいます。戦後4年間、シベリアでソ連の捕虜生活をして、ロシアの人々の生活や自然をちゃんと見て、自分の頭の中でデッサンをしてました◆「これはもう佐藤先生しかない」と思ってお願ひしたら、見事な絵を描いてくださいました。毎日毎日、押したり引く張ったりして「あれ、押してるポーズに見えますか？」と言って、3度も書き直しをされました◆真実を子どもに伝えられるってのは、空想物語の大切なことなんです。文章と絵の両方でこれを伝える(つづく)